

## 分科会1 成果発表

# 企業と社会の新たな協働のあり方

-ともにめざす持続可能な低炭素社会-

# 1. はじめに:分科会①の位置付け

2009年7月

## 大方針

共通の  
ビジョン



Japan-CLPが目指す  
持続可能な低炭素社会の姿を明らかにした

2010年4月

## 政策の方向性

持続可能な  
低炭素社会  
に向けた企業  
グループからの  
提言



「共通のビジョン」実現  
のために企業の視点で  
気候変動政策の方向  
性を提言した

2011年12月

## 具体例

「提言」を実現するために先駆的リー  
ダー企業が具体的にできることと業界を  
超えた連携による相乗効果をまとめる

### 5つの基本原則

① 未来責任の追求

② 早期行動を促す長期政策の確立

③ 共負担原則に基づく社会制度

④ 低炭素技術の開発と普及

⑤ 自然の吸収能力の向上

### 12の提言

① 企業視点で整理した低炭素社会の方向性  
② 低炭素社会を担う「エコ・アクティブコンシューマー」の  
拡大を図る多面的施策の実施

③ 低炭素国家戦略・ロードマップの早期策定  
④ 低炭素国家戦略を実現するインセンティブの早期導入  
⑤ 実施状況を評価し、行動に移すための共通の指標策定

⑥ 共負担の原則に基づく効果的で公正な制度設計  
⑦ 途上国との建設的な協力体制の構築

⑧ 気候変動問題の解決に資する研究・技術開発の加速  
⑨ 再生可能エネルギーの抜本的導入  
⑩ 省エネ技術の更なる革新と普及

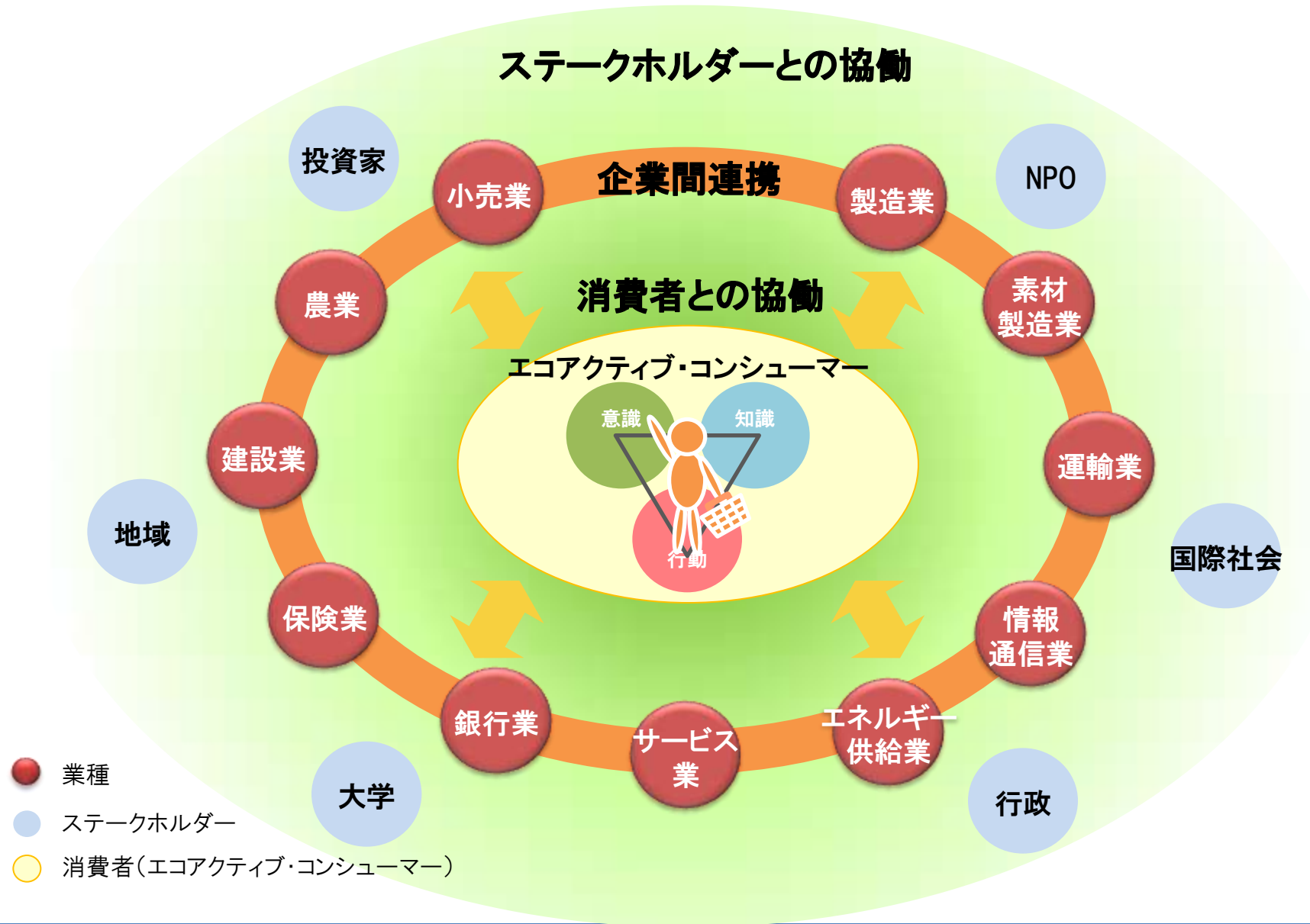
⑪ 気候変動対策と生態系保全の相乗効果の追求  
⑫ 国内の森林保全促進

- 「提言」①、②を実現するため  
に、先駆的リーダー企業が  
具体的にできることを整理する
- 企業が業種・業界を超えた連  
携をとることによる相乗効果を  
検討する
- 先駆的な企業に共通する気候  
変動問題に対する認識と、推  
進に当たっての課題(障壁)に  
ついて整理

私達の約束

時代認識

## 2. ステークホルダーとの多様な協働



## 2 - I . 企業間連携

### プリント機器

リコー × 印刷業

### 建設

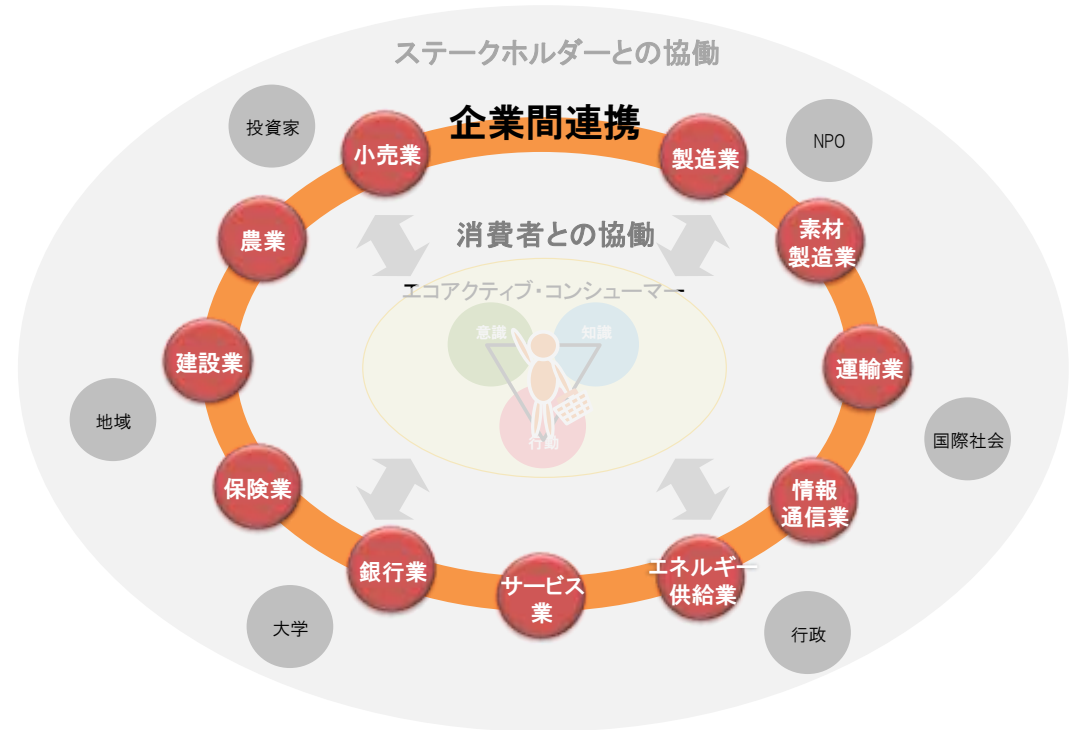
大林組 × 製造業・ICT

### ICT(情報通信技術)

富士通 × 物流・配送

### 金融

三菱東京UFJ銀行 × リース業



## 2 - I . 企業間連携

### プリント機器

リコー × 印刷業

### 建設

大林組 × 製造業・ICT

### ICT(情報通信技術)

富士通 × 物流・配送

### 金融

三菱東京UFJ銀行 × リース業

印刷物のカーボンフットプリントを改善する  
「オンデマンドプリンティング」ソリューション



デジタル印刷機の併用により、「スピード」、  
「低コスト」、「環境性」を実現

## 2 - I . 企業間連携

### プリント機器

リコー × 印刷業

### 建設

大林組 × 製造業・ICT

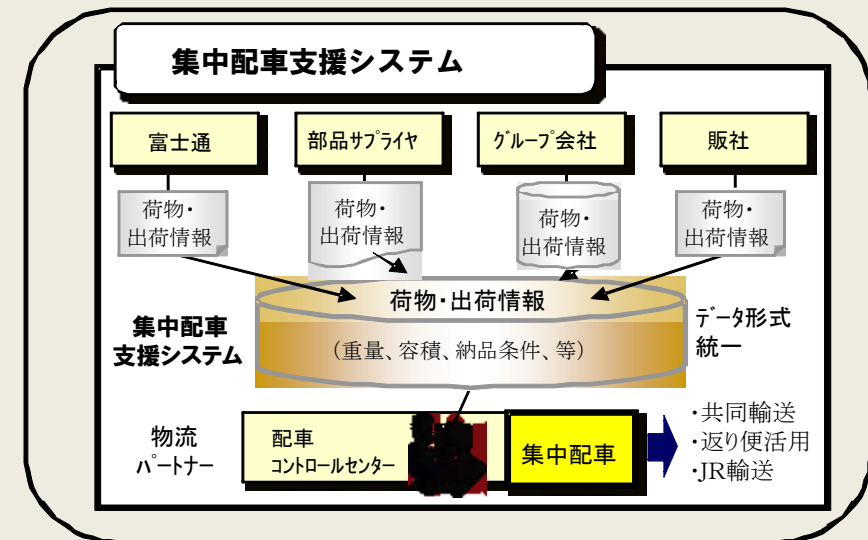
### ICT(情報通信技術)

富士通 × 物流・配送

### 金融

三菱東京UFJ銀行 × リース業

### 「集中配車コントロール支援システム」



物流効率の全体最適化により、サプライチェーンの環境負荷低減、CO<sub>2</sub>削減

## 2 - I . 企業間連携

### プリント機器

リコー × 印刷業

### 建設

大林組 × 製造業・ICT

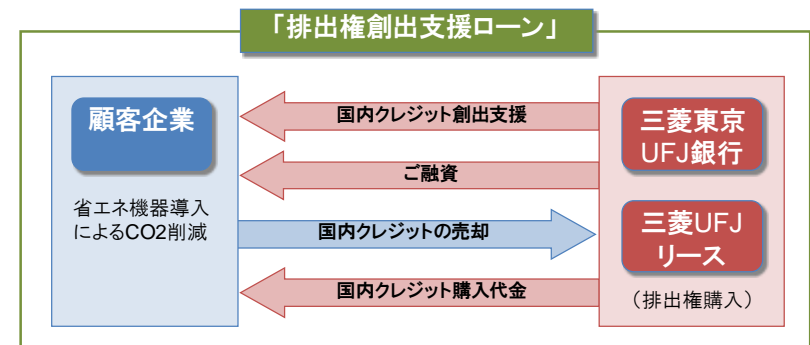
### ICT(情報通信技術)

富士通 × 物流・配送

### 金融

三菱東京UFJ銀行 × リース業

中小企業の省エネ投資を促進する  
新環境融資「排出権創出支援ローン」



排出権の創出から購入を一貫して支援し、  
中小企業の環境対策を推進

## 2 - II . 専門組織・市民社会との協働

### 大学、研究機関との協働

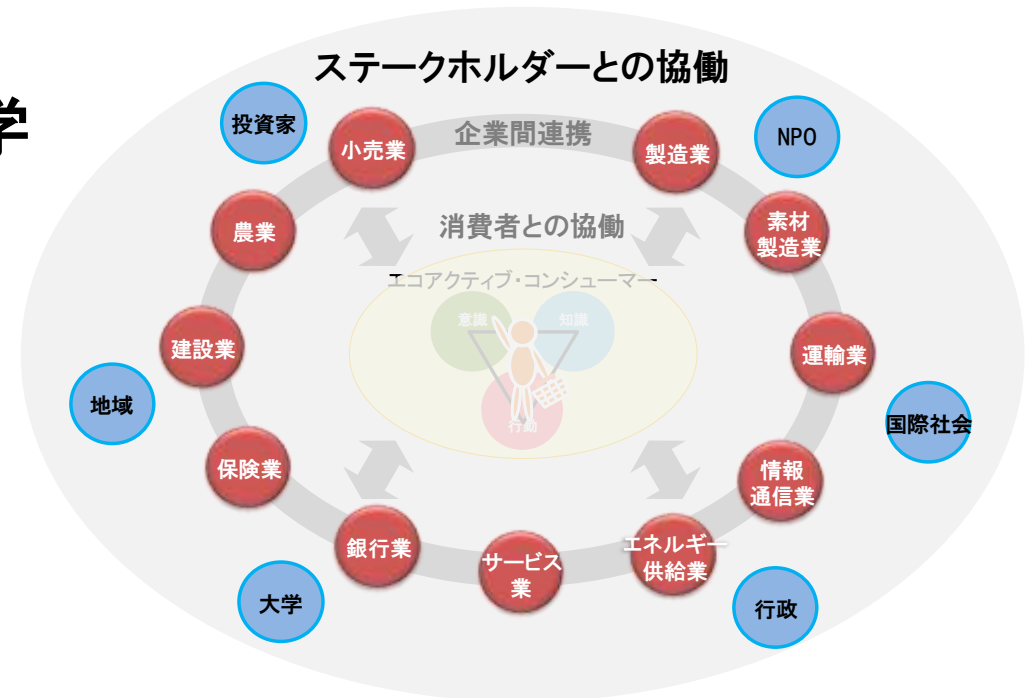
東京海上日動火災 × 大学

### 地域社会との協働

SAP × 地域社会、他企業

### NPO, NGOとの協働

CSR活動、グローバル活動





## 2 - II . 専門組織・市民社会との協働

### 大学、研究機関との協働

東京海上日動火災 × 大学

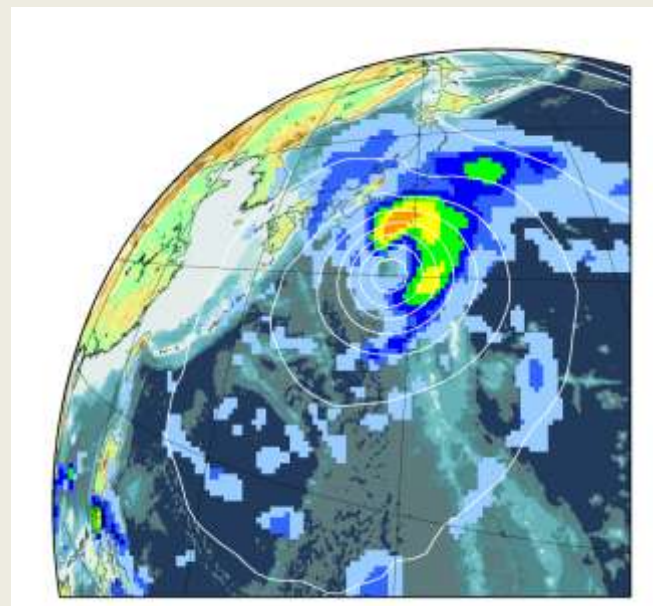
### 地域社会との協働

SAP × 地域社会、他企業

### NPO, NGOとの協働

CSR活動、グローバル活動

### 気候変動に関するリスク研究



大学と提携し、気候変動に伴う様々なリスクや影響等を研究

## 2 - II . 専門組織・市民社会との協働

### 大学、研究機関との協働

東京海上日動火災 × 大学

### 地域社会との協働

SAP × 地域社会、他企業

### NPO, NGOとの協働

CSR活動、グローバル活動

企業連合によるワンストップでの  
スマートシティ推進



次世代の新しい都市モデルを「官・民・学」が一体となって提示

## 2-Ⅲ. 消費者との協働

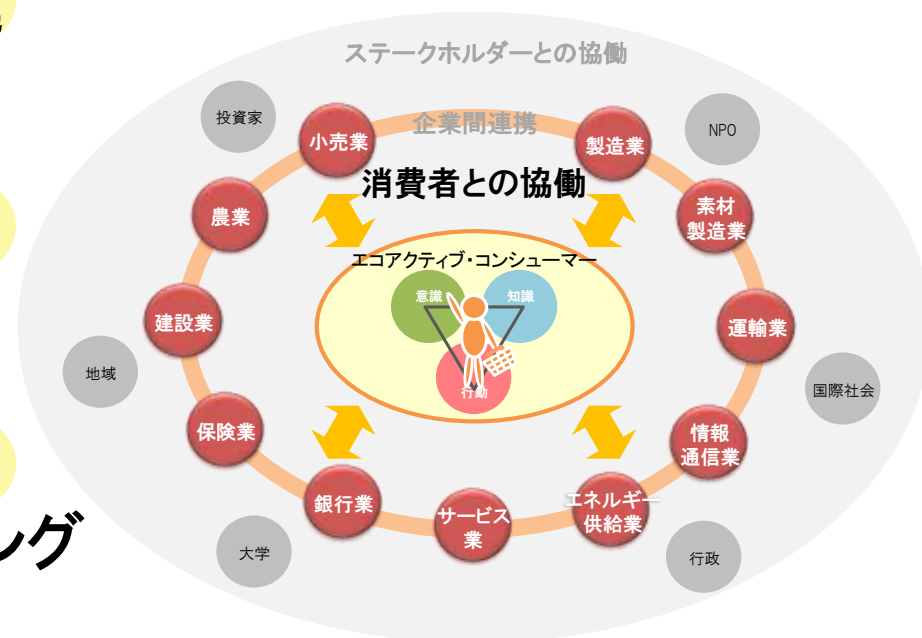
### 『エコアクティブコンシューマー』の拡大

買い物を通じたエコアクションの促進  
イオン × 大林組 × 消費者

住まいにおける賢いエネルギー利用  
太陽光発電、HEMS

移動の低炭素化  
高度交通システムITS、カーシェアリング

消費者参加型の取り組み  
東京海上日動火災 × 消費者



## 2-Ⅲ. 消費者との協働

### 『エコアクティブコンシューマー』の拡大

買い物を通じたエコアクションの促進  
イオン × 大林組 × 消費者

住まいにおける賢いエネルギー利用  
太陽光発電、HEMS

移動の低炭素化  
高度交通システムITS、カーシェアリング

消費者参加型の取り組み  
東京海上日動火災 × 消費者

エコライフ提案ができる新しい形の  
ショッピングセンターの開発



省(創)エネルギー、自然共生・資源  
循環など幅広い技術を導入、ハード・  
ソフト両面の取り組みを積極的に展開

### 3. 協働の5つのポイント

1. 経営課題として認識する
2. 相互補完による波及効果を追求する
3. 製品・サービスの「中核価値+低炭素」という複合価値を訴求する
4. 協働範囲を積極的に捉えなおす
5. 積極的なプロセス革新を図る

## 4. さらなる協働の実現に向けて 3つの課題

